

# 古代島前史の門扉をたたく… 記紀神話、地名、風土を考える…。

我が国最古の歴史書『古事記』(七一二年)には、日本の国土創世を伝える、「国生み神話」があり、隠伎之三子島(おきのみつごのしま)が三番目に誕生したとあります。隠岐島前の古代史を出雲国風土記等の古文書から読み解きます。隠岐の歴史をあらためて考えてみませんか。

2017  
7/31(月)  
聴講無料

## 隠岐島前の古代史講演会



知夫村 姫宮神社境内の祠群



西ノ島町 由良比女神社巫女舞



海士町 宇受賀命神社

日時 平成 29 年 7 月 31 日 (月) 13 : 15 ~ 14 : 30  
会場 マリンポートホテル海士 会議室  
(隠岐郡海士町菱浦 TEL08514-2-1000 港から徒歩 3 分)

### ● 講演

演題 「古代の島前への旅」

講師 関 和彦氏 (日本地名研究所長、古代史研究者)

参加費 無料

定員 先着 50 名 (事前申込を受け付けます)

聴講申込 ①住所、②氏名、③電話番号をご記入の上、下記へお申し込みください。資料等準備のため 7 月 25 日までに申込頂くようお願いいたします。

○海士町の方：海士町役場 地産地商課 (担当：寺田)  
TEL 08514-2-1824 FAX 08514-2-0358

○海士町外の方：研究会事務局 (担当：木幡 こわた)  
事務局 TEL 090-4572-0641 FAX 0852-21-9942

E メール [kowata189sky@yc4.so-net.ne.jp](mailto:kowata189sky@yc4.so-net.ne.jp)



西ノ島町 焼火神社

主催 島根半島四十二浦巡り再発見研究会

協賛 海士町

後援 西ノ島町 知夫村 隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会